

神戸電子専門学校 2019年度シラバス

■科目基本情報

科目名	日本語初級作文	科目コード	4900
シラバスコード	19ABA1-4990		
授業時数/週	1 時間		
開講年次・学期	1年・前期		
必修/選択区分	必修		
担当教員	山尾真喜子, 村田守弘		
教員の実務経験			
職業実践専門課程		連携企業等	
備考			

■科目詳細情報

授業概要	導入した語彙、文型を用いた平易な文章を書く。
到達目標	好きなこと、家族のことなど自分や周りのことについて必要な平易な日本語が書ける。
授業方法	テーマについての話し合い、作文を書いて添削を受ける。
実践的教育の内容	
評価方法	授業で書いた作文50%、定期試験50% 表現(適切な表現かどうか)、構成(効果的な段落構成かどうか)、課題(課題に沿って自分の主張が明確に述べられているか)を評価
授業外における学修	特になし
授業計画	第1週 自分の名前をカタカナで正しく書く。簡単な自己紹介文が書ける。 自己紹介
	第2週 基本的な単文の理解(名詞文) 導入した文型を用いた平易な文章が書ける。
	第3週 基本的な単文の理解(動詞文・形容詞文・授受表現) 導入した文型を用いた平易な文章が書ける。
	第4週 基本的な単文の理解(所在文・数詞、数字を使った表現) 導入した文型を用いた平易な文章が書ける。
	第5週 基本的な単文の理解(テンス・比較) 導入した文型を用いた平易な文章が書ける。
	第6週 基本的な単文の理解(動詞て形・ない形) 導入した文型を用いた平易な文章が書ける。
	第7週 基本的な単文の理解(動詞た形・普通体) 導入した文型を用いた平易な文章が書ける。
	第8週 基本的な複文の理解(引用・名詞修飾) 導入した文型を用いた平易な文章が書ける。
	第9週 基本的な複文の理解(とき・条件) 導入した文型を用いた平易な文章が書ける。
	第10週 可能動詞・付帯状況・並列表現 導入した文型を用いた平易な文章が書ける。
	第11週 自動詞・他動詞 時間を表す表現(アスペクト1) 導入した文型を用いた平易な文章が書ける。
	第12週 動詞の活用 受け身 強調構文 導入した文型を用いた平易な文章が書ける。
	第13週 埋め込み表現 待遇表現を用いた授受表現 導入した文型を用いた平易な文章が書ける。
	第14週 時間を表す表現(アスペクト2) 導入した文型を用いた平易な文章が書ける。
	第15週 話し手の気持ちを表す表現(モダリティ1) 導入した文型を用いた平易な文章が書ける。
	第16週 使役 話し手の気持ちを表す表現(モダリティ2) 導入した文型を用いた平易な文章が書ける。
	第17週 初級のまとめ、学習発表会 初級の学習事項の理解 学習発表会の原稿を書く。
教科書・教材	「やさしい作文」スリーエーネット：ISBN4883191427ほか
参考文献・資料	特になし
履修上の留意点	特になし